

特集

# ホンキギ／ぐくぐのまぢ

## 狭山を支える、産業

「狭山市ってどんなところなの？」  
そう聞かれたとき、

皆さんはどのように答えますか？

昨年実施した市民アンケートでは

「狭山市と聞いて思い浮かべるものは何ですか？」  
という質問の回答で上位を占めたのは、

「お茶」「七夕」「入間川」「サトイモ」など。

でも、実は狭山市、「ものづくり」もすごいんです。

2つの工業団地を中心として

多くの企業が操業し、

公表されている直近3か年のデータによると、  
県内の製造品出荷額等で1位になっています。

狭山市は、商業・工業を中心とした

ものづくりと共に発展を遂げてきました。

そして、市内には

全国的に有名な企業だけでなく、

類いまれな技術を持つ企業も

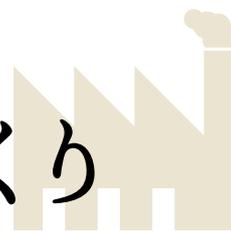
ひしめき合っています。

今月は狭山市が誇る

ホンモノづくり、企業の一部をご紹介します。

[特集] ホンモノづくりのまち

# 成長するものづくり



今日のようにものづくりが発達した背景には、確かな「土台」があり、  
産業都市を裏付ける「実績」、そしてさらなる発展のために  
全体の底上げを図る「支援」があります。



昭和49年頃の狭山工業団地

## 1 土台

### 2つの工業団地

狭山市のものづくりを語る上で欠かせないのが、2つの工業団地です。

昭和29年の市制施行後、積極的に企業誘致を行った結果、41年に川越狭山工業団地、48年に狭山工業団地が完成し、2つの工業団地を有する産業都市となりました。

#### 川越狭山工業団地

その名のとおり狭山市と川越市にまたがるこの工業団地は、当時としては珍しい、住宅と工場一体型の「住宅工業団地」として完成。国道16号沿いに位置し、関越自動車道川越IC、圏央道狭山日高ICのどちらにもアクセスが良く、交通の便に恵まれた立地で、新狭山駅と南大塚駅の2駅に隣接しています。

#### 狭山工業団地

圏央道狭山日高ICから600mの好立地にあり、日本を代表する企業や、省庁からの表彰歴を持つ企業など、確かな技術・品質を誇る企業が立地しています。近年では工業団地を東西に拡張。新たな工業・流通の拠点の形成が進んでいます。



川越狭山工業団地

## 製造品出荷額等 埼玉県内市町村 ベスト5

順位	平成30年		令和元年	
	市区町村	製造品出荷額等 (万円)	市区町村	製造品出荷額等 (万円)
1	狭山市	119,023,088	狭山市	107,565,958
2	熊谷市	93,244,087	熊谷市	96,078,988
3	さいたま市	88,964,753	さいたま市	88,691,729
4	川越市	87,489,558	川越市	84,029,234
5	川口市	53,281,288	川口市	51,916,710

# 2 実績

## 製造品出荷額等\*

2つの工業団地を中心として、高い技術力を持った企業が多く立地していることから、狭山市は製造品出荷額等では県内で常に上位に位置し、公表されている直近3か年で1位になっています。2位以下の市町村に比べて人口や面積規模が小さい中、狭山市が常に上位に位置付けていることから、ものづくりの盛んな都市であるといえます。

\*製造品出荷額等とは、製造品出荷額や製造工程から出たくず・産廃の出荷額、加工賃収入額その他収入額の合計



新たな製品やサービスの研究・開発を行う  
さやまインキュベーションセンター21

# 3 支援

## Saya-Biz [サヤビズ]

狭山市ビジネスサポートセンター (Saya-Biz) は、市内の中小企業・小規模事業者が抱えるさまざまな経営課題と売り上げ拡大に向けた支援を行う「無料」のビジネスコンサルティングセンターです。平成31年、この伴走型の経営相談支援の取り組みを、狭山市が県内の自治体で初めて開始しました。

業務開始以来3千200件以上 (令和3年8月末時点) の相談を受け、新製品や新サービスの開発支援、メディアへのプロモーションなどにより、事業者の売上増加において数々の実績を上げています。



(上)センター長の小林 美穂さん  
(下)Saya-Bizスタッフの皆さん

[特集] ホンモノづくりのまち

# モノつくる

## キラリ光る、ホンモノづくり企業

狭山市には全国的に名前が知られている企業だけでなく、  
知る人ぞ知るホンモノづくり企業も多く立地しています。  
中には日本のみならず、世界でその品質を評価されているところも。  
さまざまな分野で活躍する企業からお話を聞きました。

### まるで焼きたての味を、全国に

#### 株式会社 メモルス

##### ベルギーワッフルとの出会い

1985年に新狭山で始めた小さなレストランがスタートでした。実家が飲食店を営んでいたこともあり、飲食業が身近な存在だったんです。ある休日、料理の勉強のために新宿を訪れたところ、バターと蜜の甘い香りが……。これがベルギーワッフルとの出会いでした。その匂いにつられるようにして行列に並んで食べたワッフルのおいしさに衝撃を受け、これを自分で作ってみようとして決意しました。

##### ブームの山と谷

とはいえ右も左も分からない状態。まずは片っ端から協力してくれる会社を探し、初めは生地を仕入れ、焼きの機械で焼き上げて販売を始めました。当時のベルギーワッフルブームの影響もあって売り上げは伸びていき、順調に2号店まで出店。生地作りか

ら焼き上げまで一貫して行える工場も設立しました。

しかし、このブームにより多くの会社が参入してきたことで、クオリティの劣る商品も出回り、その影響からかブームは瞬間に去ってしまい、一時は倒産寸前にまで追い込まれました。

そこで、「どうせ赤字なら」と開き直って、材料や製法を一新。とにかくおいしさにごだわって作ることにしました。すると、少しずつ売り上げが回復していったんです。さらに、大手コンビニエンスストアの目に留まり、即全国販売が決定。すぐに工場をフル稼働させ、嬉しい悲鳴を上げるほどに。

##### 「地元企業」として

生まれ育った地元、狭山市に恩返しをしたいと常に思っています。市内に工場を置いているのも、少しでも雇用を生むことができたという思いからです。今後の展望は、市内に直営の



大手コンビニエンスストアやスーパーなどの小売店にベルギーワッフルのOEM商品を販売する洋菓子メーカー。長年培った独自の製法と品質管理で、安全安心で確かな味を全国に届けている。

ショップを作ること。そのショップが地域のシンボルのような存在になれば、食に携わる会社としてはこの上ない喜びですね。



代表取締役 横田 英雄さん



1日に5万個のワッフルを生産



会社に併設する店舗



# 工場発、新進気鋭の アウトドア総合ブランド

## 株式会社 シンワ

### 始まりは一つの 金属加工会社から

シンワは、1974年に工作機械部品の加工会社として父が創業しました。私自身は大学卒業後は別の会社に勤めていましたが、規模が大きい会社だったためでしょうか、雲を掴むような思いで仕事をするようになり、自分がやっていることの実感が湧かなくなってきました。社会に出たことで0から1を生み出すことの大切さ、難しさを学び、ものづくりには、人の生活をより豊かにする可能性があるのではないかと思い、2010年にシンワに入社しました。

### Muracoができるまで

自分の結婚式の引き出物として参列者に渡した、金属を加工した手作りの風鈴が好評だったんです。この時

に初めて、自分が作ったもので人が笑顔になるという喜びをダイレクトに実感しました。この経験が、自社製作のブランドを立ち上げたいという思いにつながりましたね。

### Muracoの強み

我々は0.01mmの誤差が品質を左右する金属加工の世界で、長らく技術を磨いてきました。自社工場を持っているところも少ない中で、このような「工場発」のアウトドア総合ブランドはMuracoだけです。設計から生産まで、徹底したこだわりをもって製作することができるのが、最大の強みだといえます。

### キャンプと狭山市

智光山公園のキャンプ場のリニューアルや、入間川とことん活用プロジェクト

同社が手掛けるアウトドア総合ブランド「Muraco」は2016年の立ち上げ以来、じわじわと認知度を上げ、現在は北海道から鹿児島まで約90店舗で取り扱っている。コンパクトに持ち運びができるたき火台は、キャンプ専門誌のベストバイに選出。



代表取締役 村上 卓也さん

のイベントにも関わりました。狭山市は高速道路のインターチェンジがあるため、都心からのアクセスもよくアウトドアにおいて地の利がある。これを生かして、ペット同伴で女性の方も楽しめるキャンプリゾートを市内に作る事が夢です。キャンプをきっかけに狭山の良さを知り、狭山に住む人が増えれば、アウトドアとまちづくりが融合できるのではと思っています。



製作課長の君島 聡さん



倉庫に保管する木材

# プロ御用達、世界が認めたギター

## 有限会社 河野ギター製作所

### 世界屈指の「高精度」

河野ギターの売りの一つが、「高い精度」です。全て手作りで製作していますが、生じる誤差は±100分の5mm、コピー用紙1枚分ほど。現在10名の従業員で分業をしながら製作をしています。組織化してギターを製作しているところは珍しいと思いますよ。それぞれが専門性を高めることで、効率的に高品質なギターを作り出すことができます。

### ギター作りは「材料」から

ギターの製作に使う木材は使用するパーツに合ったものを厳選し、全てカナダやインドなどの海外から取り寄せています。取り寄せた木材は最低でも5年、物によっては10年以上乾燥させてから加工します。木は含まれる水分によって、わずかに伸び縮みを繰り返しますが、乾燥させる期間が長い

れば長いほど、その誤差が小さくなるためです。

### 世界に通用する所以

ギターは1か月程度で作るのが一般的ですが、河野ギターでは1本を1年かけて製作します。日本は季節によって気温や湿度が大きく異なるため、短時間で製作したものは完成後に誤差が生じやすい。時間をかけることでそれを防ぎ、どこの国で演奏しても正確な音を奏でることができるんです。

### まだ見ぬ正解を求めて

バイオリンなどの楽器に比べたら、ギターははるかに歴史の浅い楽器。発展途上なんです。裏を返せばまだまだ改善の余地があるし、「正解」は出ていないと思っています。これから、世界で誰も聞いたことがない音を求めて、ギター作りを続けます。



代表取締役 櫻井 正樹さん

クラシックギターの製造、販売、修理を行う。プロ用のギターとして国内はもとより世界中の演奏家が使用し、世界第一級の評価を受けている。



# ホンモノづくりを支える、ものづくり

ものづくりに欠かせないのが、製品の元となる「部品」作りです。例えば、自動車を1台作るのに必要な部品はおよそ3万個。これらの部品は、どれ一つとして欠くことはできません。その他にもスマートフォンや時計など、私たちの身の回りには部品から作られたモノで溢れています。これらの部品を確かな技術で作り、ホンモノづくりを支える企業をご紹介します。



## 株式会社 ヤマザキ精工

プラスチックと亜鉛の金型製造を行う。金型とは金属で作る型枠のことで、そこにプラスチック原料などを流し込み、部品を成型する。自信があると語るはその精度。オス型とメス型の結合部品を1000分の5mmのクリアランス(隙間)で作ることも可能という。その確かな技術から多くの受注を受け、時計やカメラ、化粧品など生活に密接に関わるものから、内視鏡などの医療機器や、二酸化炭素のガスセンサー、釣り具のリールなど、手掛ける分野は多岐に渡る。

「将来的にはこの技術を生かして自社ブランドの商品を開発したい」と語る。

## 株式会社 山田精密製作所

ステアリングをつなぐナットなど、主に自動車部品をはじめとした精密部品の設計・製造を行う。その他に、鉄道のレール点検に使用する受台を自社で開発・製造し、東北新幹線、大宮-郡山間のレール交換工事に使用されている。特にトレーサビリティ(追跡可能性)には徹底しており、万一部品に欠陥があると判明した場合、ロット番号から15分ほどで製造日、製造時間の特定が可能。

15年前から電気自動車の部品製造に携わり、現在は医療分野にも取り組むなど常に新しいことへ挑戦している。「全ては基本となる技術がなくてはできないこと」と語る。



取得した特許の一部

レール点検に使用する受台

## 地元で「学び」、地元で「働く」



### 株式会社アダムジャパン

主にビリヤード用品の製造販売を行う。特にキューは国内外多くのトッププレイヤーに愛用される、世界有数のメーカー。

#### 製造部

### 須藤達也さん 高崎蓮<sup>れん</sup>さん

2人とも高卒で入社しました。きっかけは狭山市の企業を紹介するモノづくり企業フェスで見て「カッコいい!」と思ったこと。高校の先輩が先に入社していることも後押しになり、入社を決めました。



4年前からこの会社では私たちの出身校、狭山工業高校の卒業生を採用しています。やはり地元企業だと通勤時間も少なく、自分のために使える時間が増えるので、ワークライフバランス面でのメリットが一番大きいと実感しています。

仕事自体は高校で学んだことが生きる場面が多く、私



たちのスキルに合わせて指導をしてくれるので働きやすい環境です。「後輩に教えられるようになったら一人前」と言われたので、早く教える側になれるよう技術を磨いていきたいです。

# ヒトつくる

ホンモノづくりの担い人

「特集」ホンモノづくりのまち

人なくして、物はできません。たくさんある企業の数に応じて、たくさんの方のホンモノづくりを担う人が狭山市にはいます。

「本物づくりのまち狭山市」  
PRサイト・PR誌で、  
さらに多くの市内企業を紹介しています。  
ぜひご覧ください。



▲PRサイトは  
こちら



▲PR誌はこちら

## 「技術の発展」という地域貢献を



大星電機株式会社

電気制御や電子回路、ロボット制御などで、さまざまな分野の生産設備の効率化を行う。制御を通じて世界の技術革新に貢献している。

営業技術部

水沼 拓也さん

地元は栃木県で、前職は全国転勤のある規模の大きい会社でした。心機一転、転職活動をして入社したのがこの会社です。世界に誇る高い技術を持ち、かつ地域にも根付いた社風に魅力を感じました。



営業職として働いていますが、会社の方針で営業を行いながら、技術についても学んでいます。しかし、ものづくりは全くの未経験。この転職は、私にとって新たな挑戦でした。初めての分野で覚えることもたくさんありますが、一から教えてくれる土壌がしっかりとした会社で、取引先や地域の方の協力も感じる事が多く、とても働きやすいです。

今後も自社の技術の発展が、地域全体の技術の発展の底上げになればと思っています。

## 「食」を通して人々を健康に



小岩井乳業株式会社

日本の畜産や酪農のパイオニアとして明治24年に創業した小岩井農場の伝統を受け継ぎ、より上質なおいしさを探求する。

東京工場 発酵乳製造部 配合係

小國 倅士朗さん

生まれも育ちも狭山市で、高校を卒業したばかりの新卒です。中学、高校と軟式テニスをやっていて、体を動かすことと食べることが好きだったので食品関係の会社に興味がありました。そんなときに求人案内で小岩井乳業の工場が狭山にあることを初めて知り、食べ物を通して多くの人の健康に貢献できればと思い、入社しました。



主な仕事は、原乳が運ばれてきた際の品質チェックと、ヨーグルトを作る際の原材料の調合や発酵の進み具合の管理です。ヨーグルトの製造はある程度機械で制御できますが、発酵の管理は人の手で行います。

今の目標は、現在の担当に加えて充填の作業も覚えることです。いろいろな作業を覚えて、ヨーグルト製造の仕事の幅を増やしたいと思っています。



SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています

問合せ 産業振興課へ内線 2553